

ー熱中症対策をしっかりと！ー

気象庁は、今年は6月27日に九州北部地方は梅雨明けしたとみられると発表しました。これは、1951年の統計開始以降で最も早い梅雨明けで、平年より22日も早いそうです。

日本には「三夏」という言葉があり、「さわやかな暑さの初夏」「梅雨どきの蒸し暑さの仲夏」「炎暑の晩夏」をさすそうです。前の二つの夏が短くなった分、三つ目の晩夏が長く続きそうな感じがします。

山口県においても、7月に入ってから「熱中症警戒アラート」が連続して発令されるなど、まさに炎暑の晩夏となっています。スポーツをされる方やスポーツイベントや教室を企画・運営される方にとっては、熱中症による健康に係る被害の発生を防ぐための適切な措置を講じながら、安全を最優先した実施が求められています。

5月にスポーツ庁から発出された、「スポーツ活動における熱中症事故の防止について（依頼）」を確認された方も多いと思いますが、参考までに、そこに掲載された「スポーツ現場における熱中症予防に関する実態調査のポイント」を以下に紹介します。こうした実態を踏まえつつ、熱中症予防のため、「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブック」（JSPO）等を参考にしてスポーツ活動に取り組むことが極めて重要です。

- ・「水分補給（98.9%）」はほとんどの指導者が実践しているが、「活動時間の変更（45.2%）」「身体冷却（44.9%）」「暑熱順化（22.0%）」は50%に満たない。
- ・身体外部冷却の方法は、「頭部・頸部冷却（75.3%）」が多い一方、「手掌冷却（32.1%）」は少数。
- ・暑熱順化は、必要な期間は一般的に5日間を要するが、実施期間を「1～2日（33.6%）」と回答した指導者の割合が最も多い。
- ・選手の健康チェックは、本来であれば毎日実施するべきだが、半数近い指導者が毎日実施していない又は全く実施していない。

※公益財団法人日本スポーツ協会が、2024年2月に公認スポーツ指導者10,194名を対象に「スポーツ現場における熱中症予防に関する実態調査」を行った結果。（ ）内は、実施したと回答した指導者の割合。



わくわく（輪く和く）通信

山口県生涯スポーツ推進センターだより

Vol.62

2025年

7月

スポーツくじ



第1回総合型地域スポーツクラブ創設・育成研修会



6月6日（金）に、YMf 維新セミナーパークにて、総合型クラブ関係者や市町担当者の方々、合わせて約50名の参加のもと、標記研修会が開催されました。本年度は、総合型クラブの活性化のために、神戸親和大学から松田雅彦先生をお迎えし、「クラブ運営の基礎・基本と地域スポーツのこれから～部活動の地域展開と総合型クラブ～」をテーマに、講演会が行われました。

講演の前半は、「スポーツの定義」「SPORTとSportsの違い」「日本におけるスポーツの歴史（スポーツの輸入とクラブ活動等）」など、スポーツとクラブに関する基本的な内容のお話

がありました。そして、講演の後半は、「地域と学校に共通するクラブと部活動の課題」「地域連携と地域展開の違い」「部活動の地域展開例」「運営団体・実施主体と活動範囲」「地域クラブ活動制度の導入のポイント」など、中学校の部活動の地域展開に関する情報や具体的な例を示していただきました。

松田先生のユーモアを交えた快活な講演に、研修会参加者が引き込まれ、あっという間に時間が過ぎていきました。総合型地域スポーツクラブの関係者に、松田先生のファンがおられることも領けました。

松田先生には、9月に開催される県内の総合型地域スポーツクラブによる研修会「総合型クラブ未来カフェ」（日程等は最終ページ参照）にも、講師として来ていただく予定となっています。9月の再会が楽しみです。



総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会 総会

第1回創設・育成研修会後に、令和7年度総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会総会が行われ、右記の議事について承認されました。

第1号議案

令和6年度事業報告及び令和6年度決算報告について

第2号議案

令和7年度事業計画（案）及び令和7年度予算（案）について

第3号議案

令和7年度役員案について



挨拶をされる新役員の皆様

新役員については、以下の通りとなります。

新役員の皆様には、総合型地域スポーツクラブの定着・発展のために、これから2年間どうぞよろしくお願いいたします。

また、今回退任されました境会長におかれましては、協議会設立当初(平成23年1月)から令和2年度まで副会長、令和3年度からは会長としての責務を全うされ、長きにわたりご尽力いただき、感謝申し上げます。

【役 員】

任期：令和7年4月1日～令和9年3月31日

会 長	井上 登代子	菊川	理 事	高橋 等	県スポ協	小本 輝夫	くだまつ絆星
副会長	菅岡 克則	ゆう		梶田 重樹	東亜	小林 由幸	名田島
副会長	中野 久治	Goppo		井上 雄治	スポカル	石川 健一	防府
副会長	原田 美智子	IDB		高屋 英人	至誠館		
事務局	柳井 沢郎	県スポ推	監 事	田村 隆嘉	今宿	佐々木 宏志	くすのき

この総会の場を借りて、5月下旬に東京で行われた「総合型地域スポーツクラブ全国協議会総会」に出席された、山口県総合型地域スポーツクラブ協議会の中野久治 会長（Goppoええぞなクラブ）から、全国の総合型地域スポーツクラブの状況や情報を、スライドをもとに丁寧に伝えていただきました。



地域指導者養成講習会:ACP普及講習会

本年度は、「ACP普及講習会」により多くの方々が参加しやすいように、県内東部と西部の2会場で開催しました。東部会場は6月21日に周南市学び・交流プラザに53名、西部会場は6月28日にJ:COMアリーナ下関に32名の参加をいただきました。参加された方は、スポーツ少年団指導者、総合型地域スポーツクラブ関係者、スポーツ推進委員、保育士・幼稚園教諭、小学校教員と職種や立場も様々でした。



講習会は、「ACPの理論」と「ACPの実技」の大きく2つの内容で構成され、本年度から、山口県認定ACP指導者に講師をしていただきました。

「ACPの理論」では、「ACP（アクティブ・チャイルド・プログラム）とは～キッズ・ジュニア期のスポーツの現状から～」と題して、子どもと運動（スポーツ・遊び）の現状、フィジカルリテラシー、幼少期の運動・スポーツのあり方、よい指導者としての10の観点【下記参照】について説明されました。そして、最後に、ACPで楽しく・安全に遊ぶことを通して、「身体活動量を確保する」「動きの多様化と洗練化を図る」「運動有能感を育む」ことができ、生涯スポーツの基礎を培うことにつながるとまとめられました。

「ACPの実技」では、「体ジャンケン」「ボール奪い競争」「宅配便ゲーム」「大縄走り抜け」「だるまさんが転んだ」などの多くの運動遊びプログラムを実際に体験しながら紹介していただきました。参加された方も、童心に帰って熱心に体を動かし、楽しいひと時を過ごしておられました。

（参考）—よい指導者としての観点—

- ①まずは体を動かす
- ②多様な動きを経験させる
- ③一定の身体活動量と活動強度を確保する
- ④発育発達の個人差に配慮する
- ⑤次々にプログラムを展開する
- ⑥できるようになったことを認める
- ⑦いつも元気で楽しい雰囲気をつくる
- ⑧こころの発達や社会性の獲得にも配慮する
- ⑨異年齢交流を積極的に利用する
- ⑩指導に関する情報を共有する



12月14日には、山口市で、日本スポーツ協会等から専門の講師を招いて「ACPブラッシュアップ研修会」が開催されます。今回の講習会に参加された方の約7割の方が、ACPブラッシュアップ研修会に「参加してみたい・興味がある」と回答されました。多くの方の参加をお待ちしています。

参加後のアンケートに記入された感想を一部紹介いたします。



- 童心にかえって遊びを楽しめた。講習、実技ともに勉強になった。早速チームでの活動に取り組みそうなものも多いので、日ごろの練習の合間に取り入れてみたい。
- 日ごろから活用しているが、本日受講して引き出しが増えた。
- 子供が興味関心をもって遊べる関わり方やアレンジの仕方などを学べた。
- 走る、投げる、跳ぶといった基本動作も、ゲーム性をもたせることで楽しみながら学ぶことができた。

総合型地域スポーツクラブ 訪問日記

クラブ名	イベント名	訪問日	訪問者
KUGAスポーツクラブ	クラブの法人化に向けた勉強会	7月27日(日)	岡村 睦美
部活動地域展開など地域スポーツの変化が進む中、そのような変化に対応できるクラブを目指し、KUGA スポーツクラブでは法人格の取得を視野に入れておられます。そこで、昨年度の創設・育成研修会でガバナンスに関する講演をいただいた谷塚 哲先生(東洋大学健康スポーツ科学部健康スポーツ科学科准教授)をお招きし、法人化に向けて勉強会が開催されました。 総合型クラブとはどんなクラブなのかから始まり、なぜ法人化をすべきなのか、どの法人格を選択すべきか、一般社団とNPO 法人の違いなどの話がありました。参加者は積極的に質問をされており、とても有意義な時間となっていました。この勉強会を通して、どの法人格を取得すべきか等、これからクラブ内で議論がされることでしょう。 今回の勉強会は、県スポーツ協会の助成事業であるスポーツ指導者等派遣事業を活用されました。活用される多くは、定期教室やスポーツイベントとなっていますが、KUGA スポーツクラブのように、クラブ関係者のための勉強会を企画されたことはとてもよい取組と感じました。			



研 修 会 情 報



クラブマネジメント研修会 兼 アシスタントマネジャー養成講習会

一部の講義のみの受講も可能です。お気軽にご参加ください！

日時：2025年8月23日(土) 8:50~17:45
24日(日) 9:00~15:45
15:55~検定試験

場所：YMfg 維新セミナーパーク 2階 215 研修室

※アシスタントマネジャー資格取得者については、
JSPO マイページからの申し込みが必要のため、
申し込みは締め切っております。



総合型クラブ未来カフェ

県内の総合型クラブ関係者のみなさんと、総合型クラブに関する情報やグループワークを通して、課題解決につながるようなヒントを得たり、他クラブとの交流を深めたり、自クラブの未来に向けて語り合しましょう！

日時：2025年9月5日(金) 14:00~16:30
場所：防長苑

講師：神戸親和大学 松田雅彦教授

内容：講演・グループワーク

申込：Google フォーム

<https://forms.gle/yxF9UF5etZjuncGc7>

※申込期限 8月25日(月)



申込 QR コード



地域スポーツ指導者レベルアップ研修会

日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格の更新対象研修会となります。

日時：2025年9月7日(日) 13:00~16:40

場所：山口南総合センター 多目的ホール 定員：70名

内容：講演1「ジュニアスポーツの意義と可能性～実践と評価に関するノウハウ～」

講師：日本スポーツ協会スポーツ科学研究室 室長 青野 博 氏

講演2「スポーツ活動における安全・健康管理とコンディショニング」

講師：周南公立大学人間健康科学部スポーツ健康科学科 教授 佐野村 学 氏

申込：指導者マイページ ⇒ https://account.japan-sports.or.jp/sign_in

Google フォーム ⇒ <https://forms.gle/YkiZdCBU1dwU8Fso9>

※申込期限
8月25日(月)



申込 QR コード

【問い合わせ先】

央部生涯スポーツ推進センター(山口県スポーツ協会)
TEL 083-933-4697 FAX 083-933-4699

スポーツクラブ



クラブアドバイザーは、スポーツ振興くじ
(toto) 助成を受けて活動しています。